



センコーグループホールディングス<9069>、宝飾品販売のベリテ<9904>をTOBで子会社化



センコーグループホールディングスは物流を中心とする既存事業の拡大にとどまらず、成長領域での新事業の創出・育成を重点戦略としており、その一環として小売事業の展開を加速する狙い。ベリテは宝飾品販売の大手。センコーはベリテの親会社であるジュエルソース・ジャパン・ホールディングス（横浜市）が所有する全株式50.18%をTOB（株式公開買い付け）を通じて取得し、子会社化する。TOB成立後もベリテの東証スタンダード市場への上場は維持される。

ベリテ株式の買付価格は1株につき340円。TOB公表前営業日の終値374円から9.09%を割り引いたディスカウント価格とした。

買付予定数の下限は所有割合50.18%で、親会社であるジュエルソース・ジャパンHDの所有分と同じ水準。買付予定数は所有割合60%にあたる1628万645株としたものの、ディスカウント価格のため、一般株主の応募はないとみられる。買付代金は最大は約55億3500万円。

買付期間は8月12日～9月8日の20営業日。決済の開始日は9月16日。公開買付代理人は東海東京証券。

ベリテはTOBに賛同しているが、応募するかどうかについては株主の判断に委ねることを決めた。

ベリテは1948年に大久保時計店として設立。オオクボ、ジュエルベリテオオクボを経て、2008年に現社名となった。1991年に東証2部に上場（2022年4月に東証スタンダード市場に移行）。